

ハレット

新年会および研究会開催さる

南支部 堀川 豊彦

1月24日(日)東海美術連盟恒例の新年会および研究会が、36名の方の参加を得て中丸コミセンで行われました。当日は好天に恵まれ、12時半の開始時間を待ちかねて、参加者が勢揃いしたところでスタート。支部の幹事さんと有志により12月から事前の企画立案と準備をしてきました。「かあさんたちが夜なべをして？」作った手料理をはじめとするご馳走に、飲み物もたっぷり。代表選手による今年の抱負の発表やら、会員同士の楽しい会話やら、座布団取り、ビンゴなどの愉快的なゲームなどで大いに盛り上がりました。幹事の皆様、参加された会員の皆様、ご協力ありがとうございました。

今年もアートロードから始まる芸術活動、頑張って制作に励みましょう。



フェイス審議あて

つつい本気の座布団取りゲーム

北支部担当

熱気の中で、デッサン会

コスチュームデッサン会は、2月21日(日)白方コミセンで行われた。参加者は28名で会場が狭く感じられたほどであった。

今年のモデルは、茨城大学の学生で、中国人の

燕威^{エンイ}さん。手足が長く、スラリとしたスタイルいかにも若々しく、艶やかで、透明感のあずき色のドレスに思わずうっとり。

「4日前の雪かき以来、右腕が筋肉痛でなあ」
 「10センチ以上降ったのでたいへんだっただな。」
 「思うように描けないと言うための予防線なんだ。」

終始和やかに、セーターを脱ぐほどの熱気の中で進められた。あの熱気は、春の陽ざしのせいではなかったようだ。

モデルさんの交渉や会の運営など、北支部の役員さんの方々にはたいへんお世話になりました。

(事務局記)





Teaタイム 南支部 照沼恵子さんに

● 美術連盟とのかかわりは？
 ▲ 今の美術連盟の基である同好会が展示会を開いているのを見て、即、入会しました。
 本格的に描き始めたのは、中央に出品するようになった26年位前からだと思います。

● その頃の苦労話を聞かせて下さい。
 ▲ 入会してもなく、3人目の子が生まれて、外に出かける事ができなかったため、モチーフはいつも子供たちでした。それでもなかなか時間が取れず大変でしたが、楽しく描いていました。

● 照沼さんといえばバリ島の風俗画ですが、バリ島には何回ぐらい行かれましたか。また、何に、どういうところにひかれましたか？
 ▲ 23年前、美術団体であるノン・ブラックの海外研修でバリ島に行ったのが、きっかけです。異国情緒豊かで独特の文化を持つバリ島にすっかりはまってしまいました。昨年10月、6回目のバリ島に行って来ました。日本のお盆にあたるガランガン祭りにどっぷりひたって、肌でバリを感じてきました。

● 絵を描くうえで大事にしていること、後進に伝えたいことは？
 ▲ 年齢と共に失われつつある感動や、好奇心などを少しでも保てたらと思っています。テクニックではなく、人の心に訴えられるような絵が、いつか描けたらと夢を持っています。

● 絵以外で楽しんでいることは？
 ▲ 家計を遣り繰りしてでも、できるだけ海外旅行を続けたいなあ！知らない国の異文化や、長い歴史をつくってきた町並などを見るのは、たまらなく魅力ですよね。

● ご家族から感想、苦情などは？
 ▲ 描き始め頃は、まだ子供が小さかったので、理解してもらったのが大変でした。今では私から、絵は切り離せないと思っているようです。

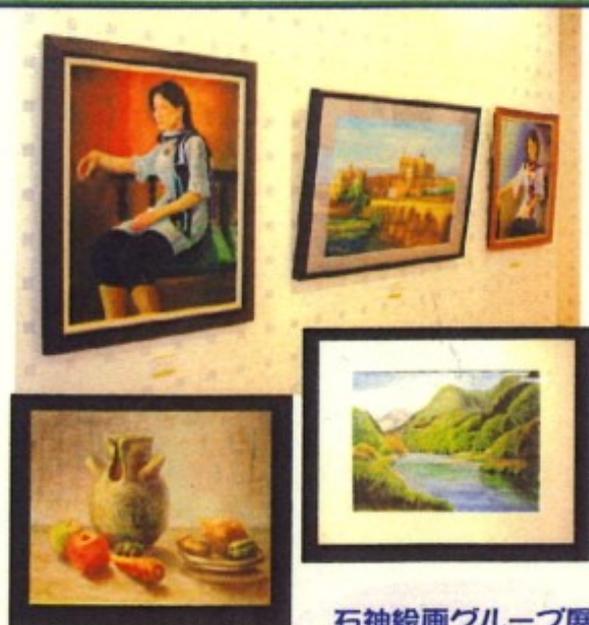
● これからの抱負、目標など何でも自由に・・・
 ▲ 今取り組んでいる叙情詩、ラーマ・ヤナをどのように描き出せるかと苦労しています。苦しんだ後の喜びを味わいたいですね。



バリで。そばにいるのは？

展覧会風景 テクノ交流館リコッテイ

(只今開催中)



石神絵画グループ展
2/11～2/23



アートフラッグ小品展
2/21～3/9

● 事務局だより

H22年度美術連盟の総会に向けて、準備をすすめています。

・理事会 3/8 中央公民館 18:00分より

・総会 3/27 中央公民館 18:30分より

バレット編集員 木村、柴田、嶋 / 高野 (イラスト)

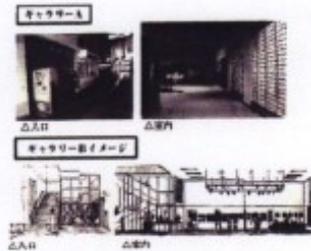
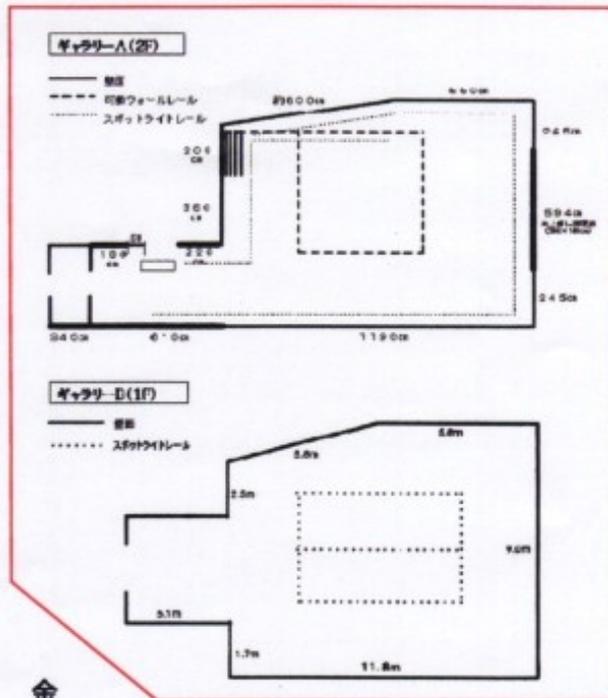
東海ステーションギャラリー改修について

4月のオープンを目指して、改修工事は順調に進んでいます。今回は使用規程等について、そのおもな内容をお知らせします。

1 名称

2階のギャラリーは「ギャラリーA」、1階のギャラリーは「ギャラリーB」となります。

1・2階の平面図



施設名・商品等	ギャラリーA	ギャラリーB
展示可能面積	約 78㎡	約 70㎡
展示壁長(約)	約 53m	約 42m
室内高さ	4m	5m
エントランス幅	3.0m、2.5m	2.5m
前面最大高さ	約 6.5m	約 6.5m
入口の広さ(幅)	W180×H210	W180×H210
エレベーター	30台	50台
エントランス	180W 41台	180W 40台
展示品パネル	天井吊下型 約 2m×4台	天井吊下型 約 1.8m×約 120cm
その他	30cm 角×H120cm 2台 40cm 角×H200cm 2台 60cm 角×H300cm 1台 テーブル 白 W180×D45×H70cm 3台 黒 W180×D45×H70cm 14台 黒 W180×D45×H100cm 6台 展示作業台 (2面用) 1台 展示台(面用) 1台	

その他商品は無料貸出いたします。
その他のものは主催者様でご準備ください。

2 料金

ギャラリーA(2階)・・・1日10,000円

ギャラリーB(1階)・・・1日8,000円

- ・東海村内在住在勤や協定市町村在住の方は使用料が半額になります。(グループ展の時はメンバーの半数以上が該当するとき)
- ・協定市町村とは、東海村、水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、茨城町、大洗町、城里町を指します。

3 利用の受付

- ・原則として、日曜～土曜日までの1週間単位で貸出しをします。
- ・4月～3月までの1年分を、前年度4月1日に受付開始します。(以後毎年)
- ・平成22年4月1日から「平成23年分」の利用受付を開始します。
- ・ギャラリーBについては、平成22年度分も併せて平成22年4月1日に受付いたします。

4 利用手続きの期限

- ・予約、申請、問合せ

東海ステーションギャラリー TEL 029-287-3680 (年始年末12/28～1/3は休館)

- ・受付時間 午前9時～午後5時まで
- ・ポスター枚数 5枚準備のこと、掲示場所は従来通り
- ・申請書の提出～入金までの手続きについて
これまでは会期の2ヵ月前が期限でしたが、平成22年4月1日より「会期の6ヵ月前」までに手続きを完了して頂くようになります。